

アネスト岩田株式会社 2024年3月期2Q 決算補足説明資料

2023年11月9日

東証プライム市場 機械

証券コード6381

エアエナジー事業は1Qに続き、海外売上が売上全体を牽引したが、2Qに大型展示会への出展や海外でのコスト増加。コーティング事業では欧州の塗装機器や日本の塗装設備の売上及び利益が増加

売上高	25,898		(百万円)
	エアエナジー 15,967 (61.7%)	コーティング 9,930 (38.3%)	
営業利益	2,866		
	エアエナジー 1,413 (49.3%)	コーティング 1,452 (50.7%)	

単位 (百万円)	エアエナジー事業			コーティング事業		
	2024年3月期2Q	前年同期比		2024年3月期2Q	前年同期比	
	実績	増減	増減率(%)	実績	増減	増減率(%)
売上高	15,967	+2,265	+16.5	9,930	+1,018	+11.4
営業利益	1,413	+82	+6.2	1,452	+442	+43.9
営業利益率 (%)	8.9	-0.9pts	—	14.6	+3.3pts	—

- 中国ではSCR社※の輸出販売やリチウムイオン電池製造向け圧縮機の販売が1Qに続き好調。米州では車両搭載向け圧縮機の売上も同様に伸長
- 中国では半導体製造関連装置向け及び、リチウムイオン電池製造向け真空ポンプの売上が伸長。アメリカでは1Qの販売事業の一部取得効果により、真空ポンプの売上が堅調に推移

- 欧州における新型スプレーガン効果の継続に伴い塗装機器の売上が伸長。日本における環境装置は値上げ前受注などから受注残が増加
- 中国では引き続き設備投資意欲に弱さが見られ塗装設備の受注及び売上減少も、日本において大型案件を納入したことにより売上伸長

※SCR社: 上海斯可絡圧縮機有限公司

(注)1.事業別営業利益は当社グループ独自の基準により算定

2.当社及び日本とインドの連結子会社の決算日は3月末、その他の連結子会社は12月末であり、連結財務諸表の作成にあたっては3か月の期ズレが発生

中国のエアエナジー事業を主とした海外、塗装設備を主とした日本における売上高が、ともに伸長。営業利益面では、値上げ効果や商品ミックスの変動、塗装設備案件の利益増加などを受けて増益。またアメリカの関連会社による持分法投資利益や為替差益の増加に伴い経常利益及び親会社株主に帰属する四半期純利益も増益

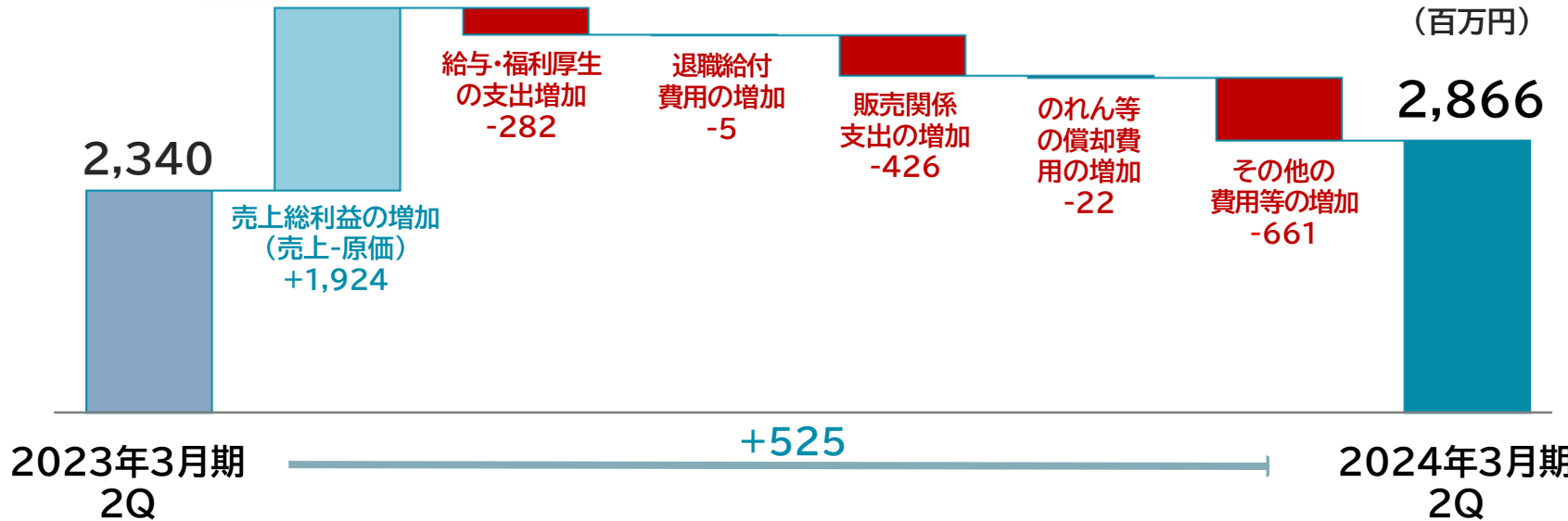
■ 売上高における為替の影響は+839百万円

	2023年3月期 2Q		2024年3月期 2Q		前年同期比			2024年3月期 業績予想 (2023年5月9日発表)	
	実績 (百万円)	利益率 (%)	実績 (百万円)	利益率 (%)	増減額 (百万円)	増減率 (%)	利益率 変化 (pts)	予想値 (百万円)	進捗率 (%)
売上高	22,613	—	25,898	—	+3,284	+14.5	—	51,800	50.0
営業利益	2,340	10.3	2,866	11.1	+525	+22.5	+0.7	6,100	47.0
経常利益	3,098	13.7	3,951	15.3	+852	+27.5	+1.6	7,100	55.6
親会社株主 帰属純利益	1,973	8.7	2,623	10.1	+649	+32.9	+1.4	4,407	59.5
平均為替レート 円/米ドル	122.89 円		134.85 円		11.96 円 円安			136.00 円	
平均為替レート 円/ユーロ	134.25 円		145.79 円		11.54 円 円安			142.00 円	
平均為替レート 円/人民元	18.94 円		19.45 円		0.51 円 円安			19.15 円	

【為替の感応度について】営業利益ベースによる傾向値(下記にて通貨割合は反映されておられません)

1円の円安にて、米ドル:10百万円/年、ユーロ:10百万円/年、人民元:30百万円/年、それぞれ増加

販売管理費率は上昇も売上原価率の低減により増益で着地



	2023年3月期2Q		2024年3月期2Q	
	実績 (百万円)	構成比 (%)	実績 (百万円)	構成比 (%)
売上高	22,613	—	25,898	—
売上原価	12,917	57.1	14,277	55.1
販売管理費	7,355	32.5	8,754	33.8

[+] 原価率の低下：55.1% (前年同期比 -2.0pts)

- ・利益率の高いスプレーガンや真空ポンプなどの売上増加に伴う商品ミックスの変動及び塗装設備の原価改善
- ・価格改定・・・日本:電気代や物流コストの上昇などを受け、塗装機器に続いて圧縮機製品・補器・部品を対象に2024年1月注文分より5~15%の値上げを実施予定

[-] 販売管理費比率の上昇：33.8%(前年同期比 +1.3pts)

- ・特に海外における人件費の高騰
- ・圧縮機に関して、海外の大型展示会などにおける広告宣伝費や旅費交通費など、売上拡大を目的とした営業活動関連費用が増加
- ・中国における回収リスクに備えた貸倒引当金繰入額の増加
- ・サーバのクラウド化やシステム設計などに関する支払い手数料の増加。新規事業等、中期的な業績拡大施策へ向けての準備費用

中国SCR社の輸出や特定市場向け圧縮機及び真空機器の販売伸長、欧州の新型スプレーガン販売効果の継続、日本の環境装置及び塗装設備販売増加などにより売上高は好調に推移(海外売上比率:64.9%)

- 日本** ■ 増収。圧縮機は物件管理の強化などに伴い、汎用オイルフリー圧縮機の販売伸長。スプレーガンの販売キャンペーン効果や環境装置の物件管理の精度を高めたことなどから塗装機器も売上伸長。塗装設備は大型案件の納入により売上伸長
- 欧州** ■ 増収。自動車補修市場向け新型スプレーガン効果の継続やドイツ子会社によるエアブラシの販売伸長。圧縮機でもOEM先の需要拡大が継続しておりオイルフリー圧縮機の売上伸長。欧州はスプレーガン新製品の先行市場であり、先行きを好感
- 米州** ■ 増収。1Qに続きブラジル及びアメリカにおける車両搭載向け圧縮機の売上伸長。販売事業の一部取得効果や納期面での優位性により真空ポンプも売上伸長。欧州で先行発売の新型スプレーガンも販売開始となり評価良好
- 中国** ■ 増収。SCR社の輸出販売及びリチウムイオン電池製造市場向け圧縮機や真空ポンプも堅調に推移。一方で汎用圧縮機や塗装機器及び塗装設備については設備投資意欲が弱く売上減少。現状認識するリスク範囲については貸倒引当金を計上済み
- その他** ■ 増収。インドでは設備投資の一部完了に伴い圧縮機の売上が伸長。また塗装機器においては、東南アジアの塗料供給機器が販売伸長

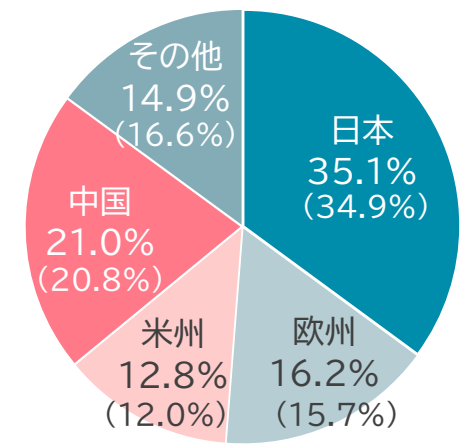
※特定市場:医療、車両搭載、分析などの特定用途

【セグメント区分】米州:アメリカ、メキシコ、ブラジル、その他:中国を除くアジア、オーストラリア、南アフリカ

(百万円)	2023年 3月期2Q	2024年 3月期2Q	前年同期比		エアエナジー事業		コーティング事業	
			増減額	増減率(%)	圧縮機	真空機器	塗装機器	塗装設備
日本	7,890	9,085	+1,194	+15.1	○	○	○	◎
欧州	3,560	4,184	+623	+17.5	◎	◎	◎	—
米州	2,704	3,316	+611	+22.6	◎	◎	○	◎
中国	4,710	5,445	+735	+15.6	◎	◎	▽	×
その他	3,747	3,866	+119	+3.2	○	○	○	×
合計	22,613	25,898	+3,284	+14.5	◎	◎	○	◎

前年同期比:◎ 10%~ ○ 3%~10% △ 0%~3% ▽ 0%~-3% ● -3%~10% × -10%~

■ 構成比
2024年3月期2Q
(2023年3月期2Q)



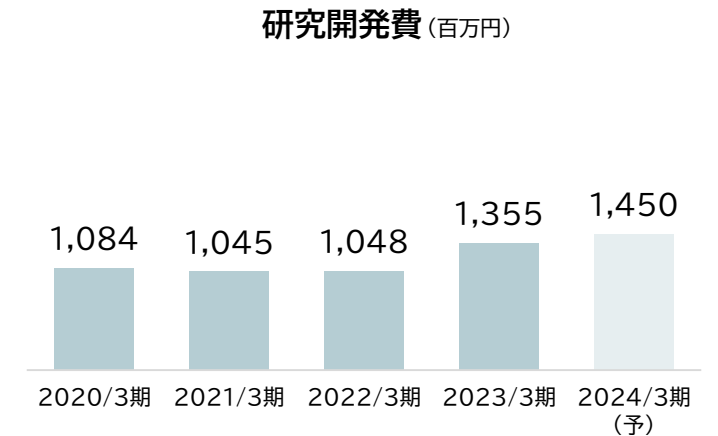
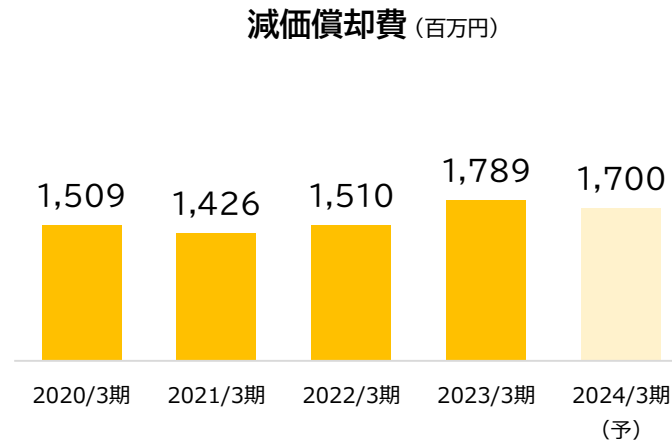
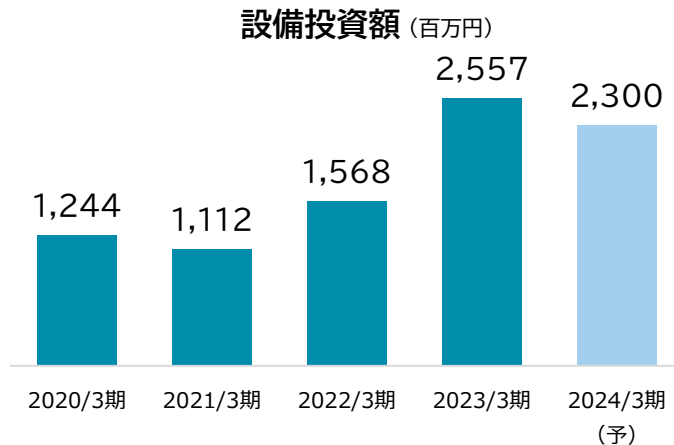
- ・固定資産：米州における真空機器販売店から販売事業の一部取得及び生産能力増強に向けた設備投資などにより、固定資産は増加
- ・純資産：業績伸長や為替の影響を受けて増加

		2023年3月期 通期期末	2024年3月期 2Q	対前期末差異		
		実績 (百万円)	実績 (百万円)	増減額 (百万円)	増減率 (%)	主な増減要因
資産	流動資産	36,773	39,672	+2,899	+7.9	・「受取手形及び売掛金」の増加 +1,294百万円 ・「原材料及び貯蔵品」の増加 +655百万円
	固定資産	23,363	24,407	+1,044	+4.5	・「のれん」の増加 +104百万円 ・「投資有価証券」の増加 +217百万円
	資産	60,136	64,080	+3,944	+6.6	
負債及び 資本	流動負債	11,719	11,828	+108	+0.9	・「支払手形及び買掛金」の増加 +253百万円
	固定負債	3,161	3,190	+28	+0.9	・「退職給付に係る負債」の増加 +64百万円
	負債	14,881	15,018	+137	+0.9	
	株主資本	37,466	39,216	+1,749	+4.7	・「利益剰余金」の増加 +1,729百万円
	その他の包括利益 累計額	2,558	4,225	+1,666	+65.1	・「為替換算調整勘定」の増加 +1,394百万円
	非支配株主持分	5,229	5,621	+391	+7.5	
	純資産	45,255	49,062	+3,807	+8.4	
負債・純資産	60,136	64,080	+3,944	+6.6		

<設備投資> 日本の圧縮機・補器及びスプレーガンの生産能力増強に向けた設備投資など概ね計画通りに推進中

(百万円)	2024年3月期 実績		
	設備投資額	減価償却費	研究開発費*
実績	1,108	946	711
計画	2,300	1,700	1,450
進捗率(%)	48.2	55.7	49.0
内容	<ul style="list-style-type: none"> ・生産ラインの更新・増強 ・各種工作機械等(新設・更新) ・IT関連投資(PLM導入、他) 		

(注)研究開発費:研究開発に係る一般管理と製造経費の合計値



上期の状況及び日本における値上げ(10月～塗装機器製品・部品、2024年1月～圧縮機・補器・部品)実施も、中国の回復状況及び主に日本の下期の汎用製品に関する受注見通しなどを考慮して下記の通り修正計画としました。

		2023年3月期(実績)	
		実績 (百万円)	構成比 (%)
売上高		48,515	100.0
エアエナジー	圧縮機	26,983	55.6
	真空機器	2,366	4.9
	小計	29,349	60.5
コーティング	塗装機器	16,512	34.0
	塗装設備	2,652	5.5
	小計	19,165	39.5
営業利益		5,838	12.0
エアエナジー		3,269	—
コーティング		2,569	—
経常利益		7,043	14.5
親会社帰属当期純利益		4,381	9.0
平均為替レート 円/米ドル		131.43	(実績)
平均為替レート 円/ユーロ		138.04	
平均為替レート 円/人民元		19.48	
配当: 中間+期末=年間		16円 + 22円 = 38円	

2024年3月期(予定)				
期初予想 (5月9日発表)	修正後予想目標値 (11月9日発表)	構成比 (%)	対期初 計画比(%)	前年比 (%)
51,800	52,900	—	+2.1	+9.0
—	—	—	—	—
—	—	—	—	—
31,300	32,500	61.4	+3.8	+10.7
—	—	—	—	—
—	—	—	—	—
20,500	20,400	38.6	-0.5	+6.4
6,100	6,100	11.5	0	+4.5
3,380	3,380	—	0	+3.4
2,720	2,720	—	0	+5.9
7,100	7,700	14.6	+8.5	+9.3
4,407	4,600	8.7	+4.4	+5.0
136.00	138.00	(想定)	2.00円 円安 7.00円 円安 0.45円 円安	6.57円 円安 10.96円 円安 0.12円 円安
142.00	149.00			
19.15	19.60			
22円 + 23円 = 45円				

- ・東欧の紛争を始めとする地政学的リスクや各国の金融政策などから、外部環境の想定は依然として困難な状況
- ・今後の状況を精査する必要があるが、各国における値上の浸透や業務改革を継続し、収益力を高めることで増収増益を目指す。今中計、及び以降への成長に向けて、新規事業等、業績拡大施策のための準備費用を継続

前提条件

売上高 52,900百万円(前年同期比+9.0%)

- エネルギー・資源価格や物流コストは高騰も、原材料価格や部材の仕入れ価格については現状維持
- 半導体や電子部品の供給状態については現状維持
- 為替水準は2Qの基調が継続
- 国内外を問わず塗装設備の着実な受注及び納入
- 全世界共通で、汎用及び特定市場向け圧縮機の需要が継続

営業利益 6,100百万円(前年同期比+4.5%)

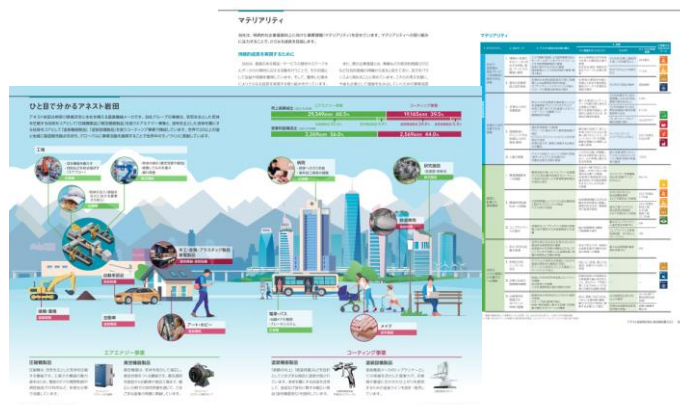
- 国内外での必要に応じた値上及びその効果の継続
- 営業改革や業務効率の改善を継続
- 新規事業に対する投資費用の増加

「統合報告書2023」(日本語版)を公開

2023年9月に当社コーポレートサイトにて公開
同年12月には英語版を発行予定

主なコンテンツ(全71ページ)

- 中期経営計画「500&Beyond」/事業概況
- マテリアリティ
- 社長インタビュー/社外取締役役鼎談
- 環境(TCFD対応含む)
- 人材やコーポレートガバナンスなどの非財務情報



URL:<https://www.anestiwata-corp.com/jp/ir/library/integrated-report>



国際展示会への出展

販路拡大や需要を捉えた開発の促進につなげるため、
一定の効果が見込める展示会には積極的な出展を推進

当期間における主な出展実績/出展実績の一例

■ HANNOVER MESSE 2023 (ドイツ)

会期:2023年4月17日~21日

来場者数:約13万人

概要:世界最大級の産業展示会。世界各国から4,000社以上の
企業が出展

出展目的:欧州市場における知名度向上

SCR社製汎用市場向け給油式圧縮機や特定市場向けオイルフリー圧縮機などの展示に加え、環境対応セミナーなどを実施



ハノーバ国際見本市市場
当社グループ展示ブース

- ・営業利益:日本の値上げ効果等により売上原価率は低下(前年同期比-2.0pts)も販売管理費率は上昇(+1.3pts)
- ・経常利益:営業外収益にてアメリカにおける持分法投資利益が増加(同+222百万円)、為替差益も増加(同+46百万円)

	2023年3月期 2Q		2024年3月期 2Q		前年同期比		
	実績 (百万円)	構成比 (%)	実績 (百万円)	構成比 (%)	増減額 (百万円)	増減率 (%)	構成比率変化 (pts)
売上高	22,613	—	25,898	—	+3,284	+14.5	—
売上原価	12,917	57.1	14,277	55.1	+1,360	+10.5	-2.0
売上総利益	9,696	42.9	11,620	44.9	+1,924	+19.8	+2.0
販売管理費	7,355	32.5	8,754	33.8	+1,398	+19.0	+1.3
営業利益	2,340	10.3	2,866	11.1	+525	+22.5	+0.7
営業外収益	806	3.6	1,128	4.4	+321	+39.8	+0.8
営業外費用	48	0.2	43	0.2	-5	-11.1	-0.0
経常利益	3,098	13.7	3,951	15.3	+852	+27.5	+1.6
特別利益	60	0.3	20	0.1	-39	-65.6	-0.2
特別損失	3	0.0	10	0.0	+6	+157.8	+0.0
税金等調整前純利益	3,155	14.0	3,961	15.3	+806	+25.6	+1.3
法人税等	832	3.7	920	3.6	+88	+10.6	-0.1
非支配株主帰属純利益	349	1.5	417	1.6	+68	+19.7	+0.1
親会社株主帰属純利益	1,973	8.7	2,623	10.1	+649	+32.9	+1.4

【累計】

単位:百万円		2024年3月期			
		1Q	1~2Q	1~3Q	1~4Q
売上高		12,175	25,898		
前年同期比		+21.8%	+14.5%		
エアエナジー	圧縮機	6,798	14,522		
	前年同期比	+21.7%	+15.4%		
	真空機器	745	1,445		
	前年同期比	+43.9%	+29.6%		
	売上高	7,543	15,967		
前年同期比		+23.6%	+16.5%		
コーティング	塗装機器	4,281	8,755		
	前年同期比	+14.9%	+8.7%		
	塗装設備	350	1,175		
	前年同期比	+105.1%	+37.2%		
	売上高	4,632	9,930		
前年同期比		+18.9%	+11.4%		
営業利益		1,269	2,866		
前年同期比		+54.7%	+22.5%		
エアエナジー	営業利益	626	1,413		
	前年同期比	+24.0%	+6.2%		
コーティング	営業利益	643	1,452		
	前年同期比	+104.0%	+43.9%		

【3か月ごと】

単位:百万円		2024年3月期			
		1Q	2Q	3Q	4Q
売上高		12,175	13,722		
前年同期比		+21.8%	+8.8%		
エアエナジー	圧縮機	6,798	7,724		
	前年同期比	+21.7%	+10.3%		
	真空機器	745	699		
	前年同期比	+43.9%	+17.2%		
	売上高	7,543	8,424		
前年同期比		+23.6%	+10.8%		
コーティング	塗装機器	4,281	4,473		
	前年同期比	+14.9%	+3.3%		
	塗装設備	350	824		
	前年同期比	+105.1%	+20.3%		
	売上高	4,632	5,297		
前年同期比		+18.9%	+5.7%		
営業利益		1,269	1,596		
前年同期比		+54.7%	+5.0%		
エアエナジー	営業利益	626	787		
	前年同期比	+24.0%	-4.6%		
コーティング	営業利益	643	808		
	前年同期比	+104.0%	+16.6%		

塗装用スプレーガンとそれを検査するコンプレッサの製造から出発

1926年創業
(旧社名:岩田製作所)

米国社製を手本に
スプレーガンの製造を開始

スプレーガン

塗装用ハンドガン

圧縮空気で
塗料を霧状に

空気圧縮機

コンプレッサ

スプレーガンの検査用
圧縮機として製造開始

製品の差別化を
可能にしたコンセプト

- ・環境対応
- ・塗面作成の提案力

- ・オイルフリー化
- ・省エネ性

製品の多様化
用途の開拓



塗装ロボット



エアブラシ



オイルフリー
スクロール型
真空ポンプ



オイルフリー
スクロール型
圧縮機

コーティング事業

塗装機器

スプレーガン、塗料供給
ポンプなどの機器単体

塗装設備

塗装機器と換気や乾燥装
置、塗装ロボットなどを
組み合わせたシステム

エアエナジー事業

圧縮機

空気圧縮機、N2ガス発生装置、
タンクなどの補器類

真空機器

真空ポンプ、バルブなどの
補器類

将来見通しに関する記述及びその他の注意事項

本資料で述べられております当社の将来に関する見通しは、現時点で知りうる情報をもとに作成されたものです。

世界経済、為替レートの変動、業界の市況、設備投資の動向など、当社業績に影響を与えるさまざまな外部要因がありますので、資料に記載の内容とは異なる可能性があることをご承知おきください。

また、資料は投資家の皆様への情報伝達を目的としており、当社の株式、その他の有価証券等の売買等を勧誘又は推奨するものではありません。

お問い合わせ先: アネスト岩田株式会社
経営企画部 IR・コーポレートコミュニケーション室
TEL: 045-591-9344
E-mail: ir_koho@anest-iwata.co.jp
URL : <https://www.anestiwata-corp.com/jp>